

# **Microsoft Edge IE モード設定手順**

**賃金控除事務支援システム**

労働金庫連合会

2022年1月31日

## はじめに

本書は、賃金控除事務支援システムのブラウザー画面を Microsoft Edge IE モードで使用できるようにするための設定手順および留意事項について記載したマニュアルです。

## 目次

1. 概要.....	4
1-1. IEモードとは .....	4
2. IEモードを利用可能にする.....	5
2-1. 設定の流れ.....	5
3. Microsoft EdgeからIEモードを設定する .....	6
3-1. Microsoft Edgeの設定 .....	6
3-2. IE モードでの再読み込み .....	12
3-3. IE モードページの有効期限について .....	14
4. Windows の設定ツール グループポリシーからIEモードを設定する .....	15
4-1. グループポリシーファイルのダウンロード .....	15
4-2. グループポリシーファイルの配置 .....	16
4-3. グループポリシーファイルのコピー .....	18
4-4. サイトリスト格納フォルダの作成 .....	20
4-5. グループポリシーの編集 .....	20
4-6. サイトリストの作成 .....	25
4-7. サイトリストの適用 .....	27

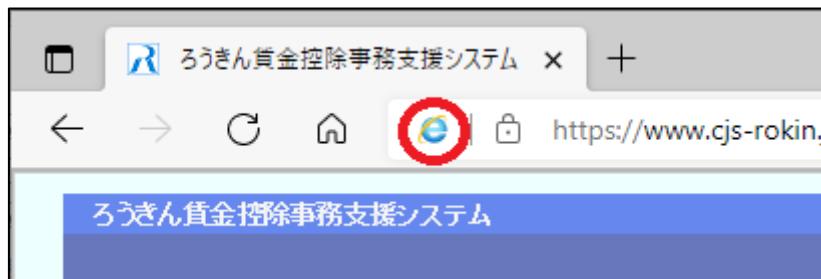
## 1. 概要

### 1-1. IEモードとは

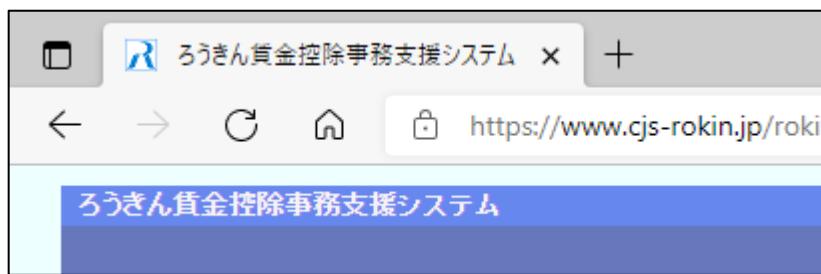
IE モードとは、Microsoft Edge 上で Internet Explorer の機能をエミュレートするモードです。

※一部の古い Microsoft Edge では IE モードを利用することはできません。

IE モードが設定された Web サイトを Microsoft Edge で開くと、以下のように Internet Explorer のアイコンがブラウザ画面に表示されます。



IE モードが未設定の場合や、正しく設定されていない場合には、以下のように表示され、Internet Explorer のアイコンがブラウザ画面に表示されません。また、賃金控除事務支援システムのログインボタンなどが押せなくなり利用できません。



## 2. IEモードを利用可能にする

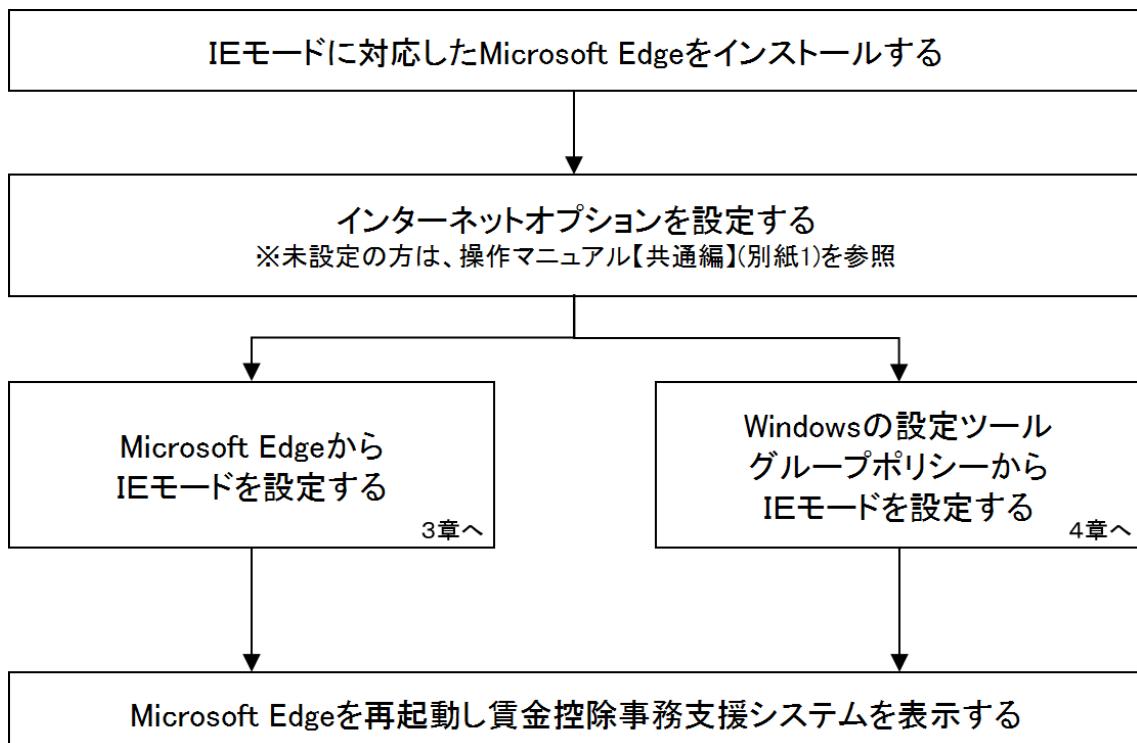
IE モードを利用できるようにするためには、以下の 2 つの設定方法があります。

ご利用のパソコン環境に合った設定方法をお選びください。

なお、Microsoft Edge から IE モードを設定する場合(3 章)、定期的に作業を行う必要があります。

### 2-1. 設定の流れ

IE モードを利用できる様にするための手順は次の通りです。



※ IE モードに対応した Microsoft Edge のインストールについて

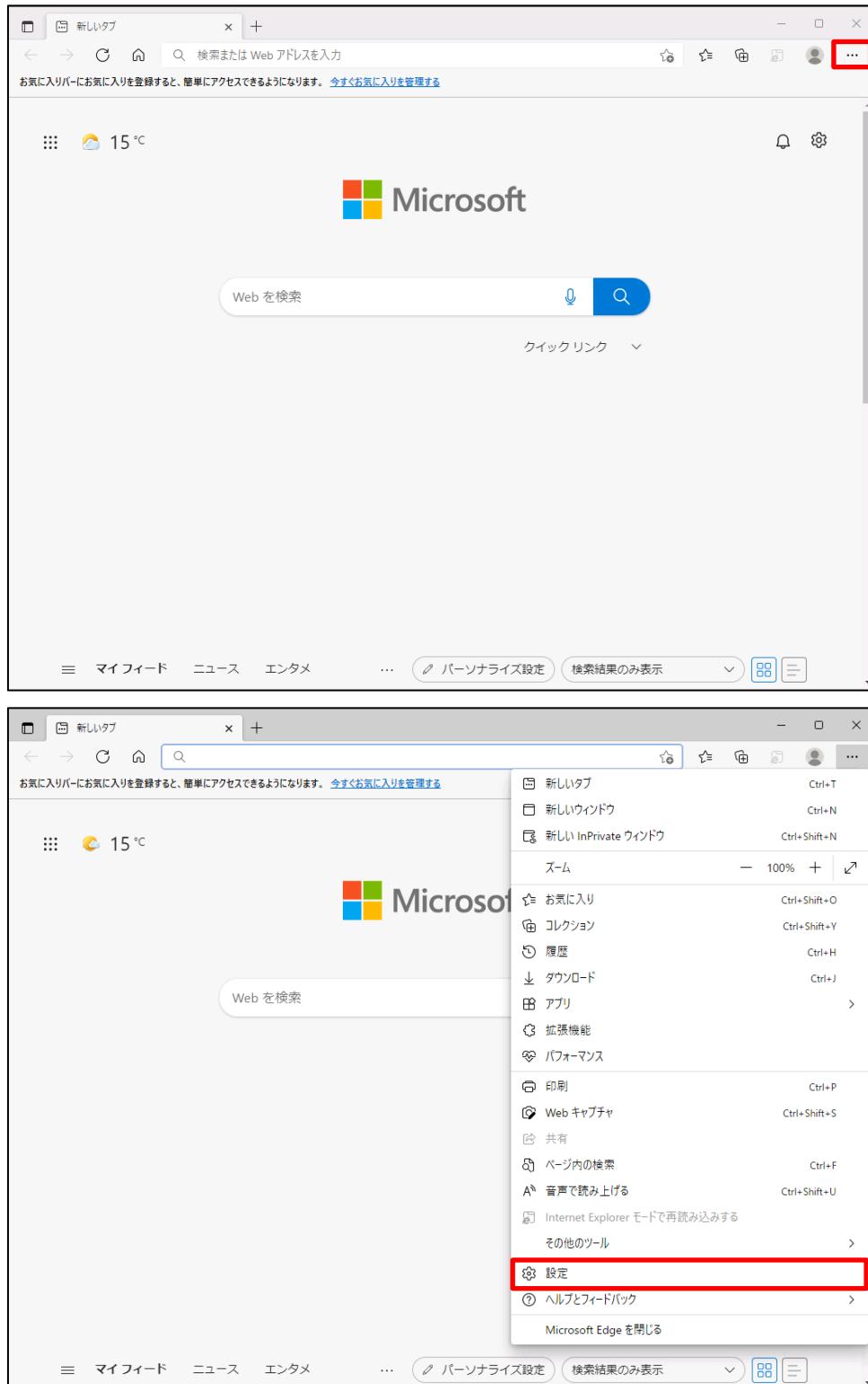
Microsoft Edge がインストールされていない場合や、Microsoft Edge が IE モード対応版でない場合は、Windows Update またはマイクロソフトのダウンロードサイトから最新の Microsoft Edge をインストールしてください。

### 3. Microsoft EdgeからIEモードを設定する

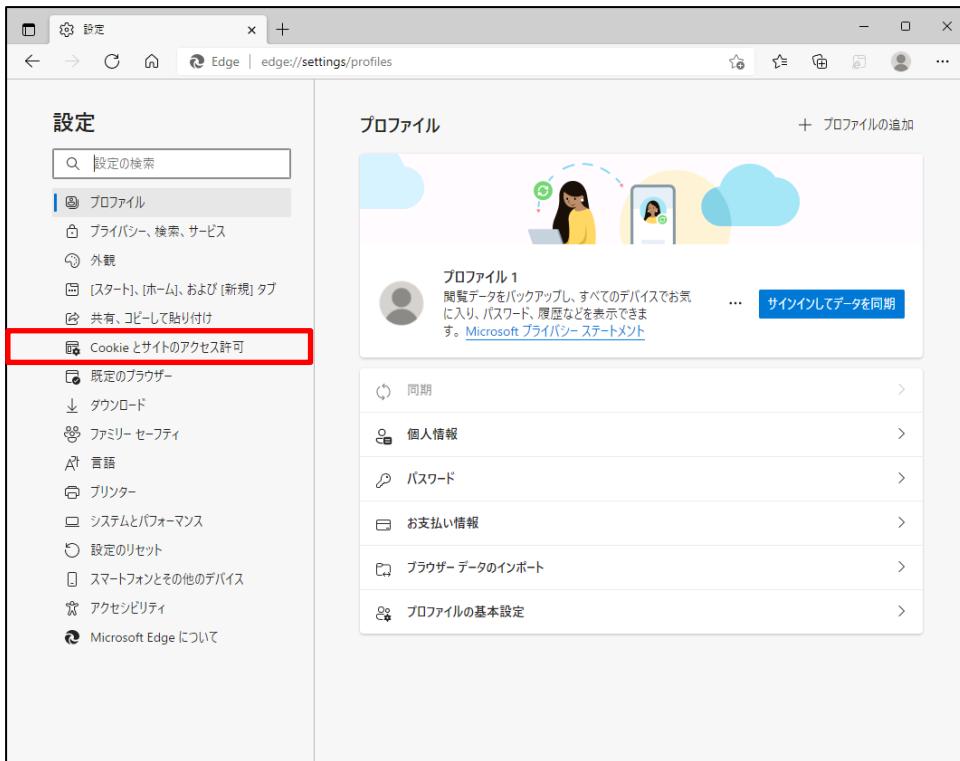
Microsoft Edge の設定画面から IE モードの設定を行う手順について以下に示します。

#### 3-1. Microsoft Edgeの設定

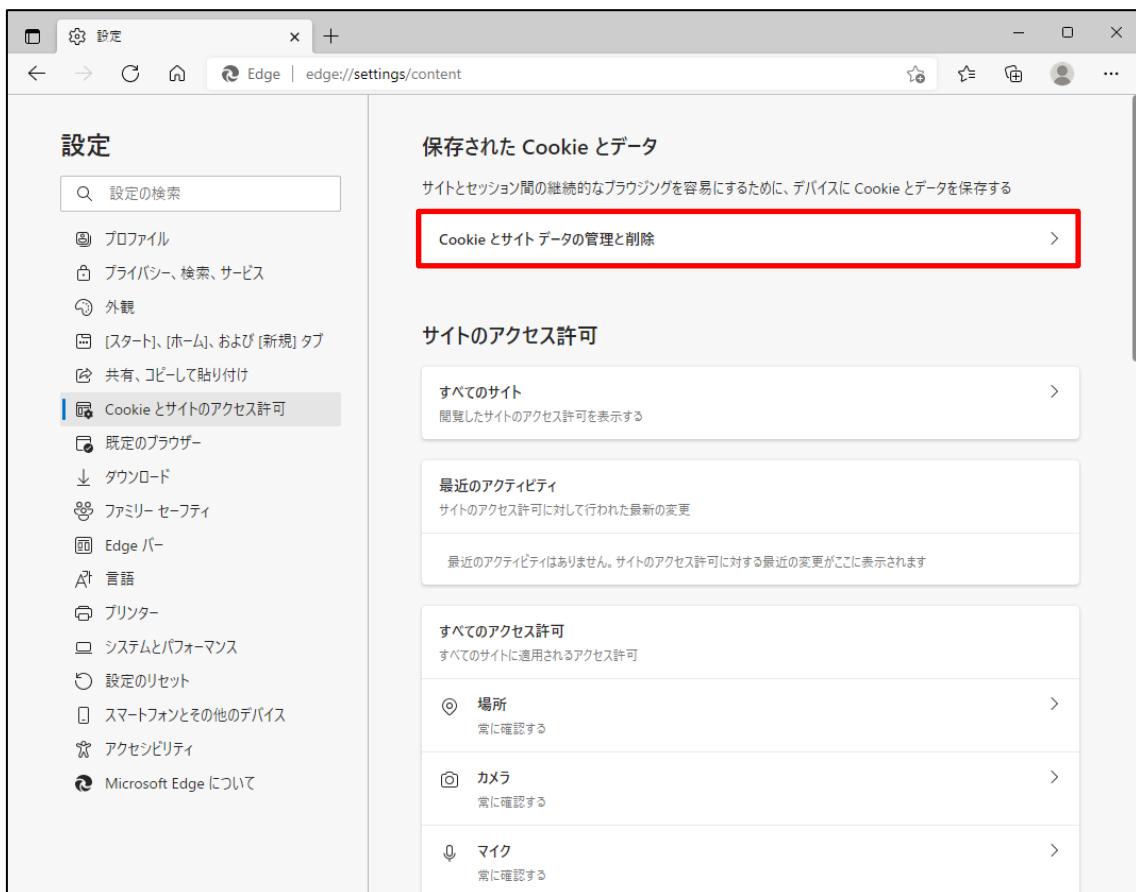
Microsoft Edge を起動し、右上の「…」からメニューを開き、「設定」をクリックします。



「Cookie とサイトのアクセス許可」をクリックします。



「Cookie とサイトデータの管理と削除」をクリックします。



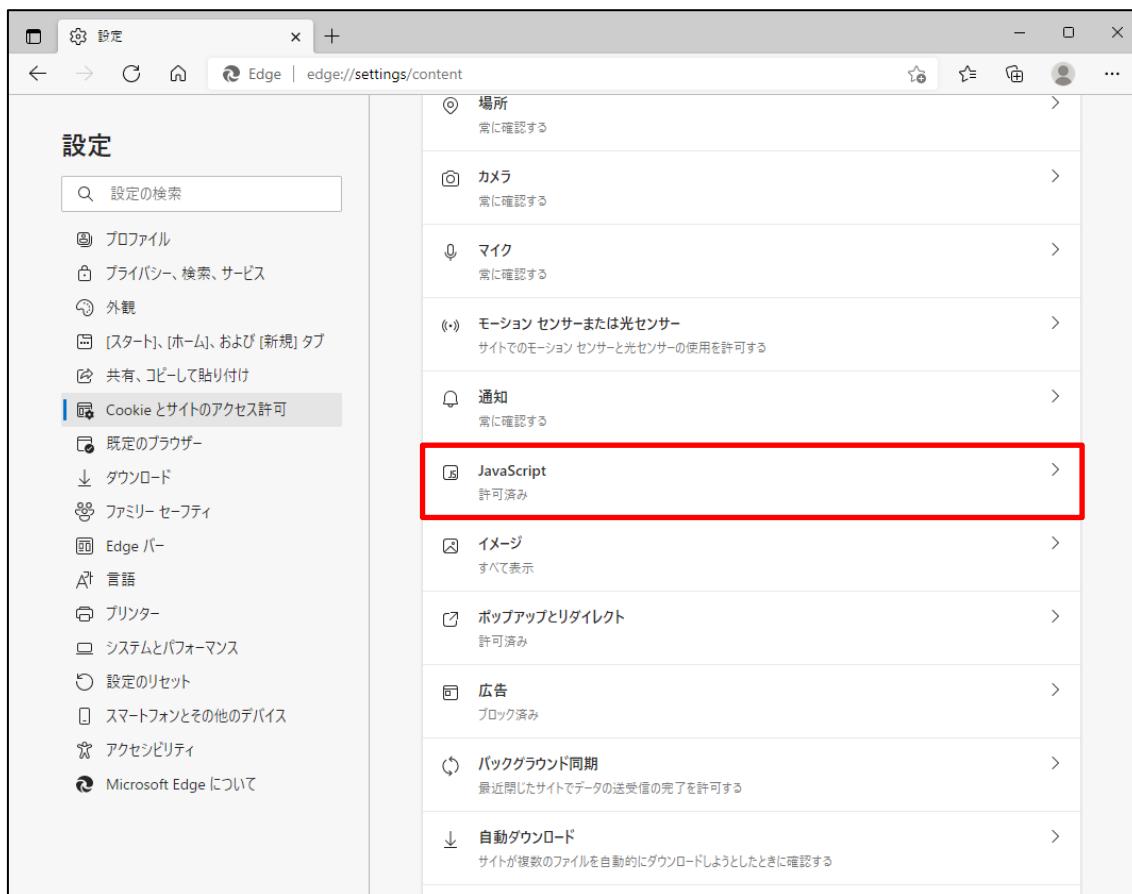
「Cookie データの保存と読み取りをサイトに許可する(推奨)」が有効になっていることを確認してください。無効になっている場合は、有効に設定してください。



設定確認後、「← 保存された Cookie とデータ」の部分をクリックし前画面へ戻ります。

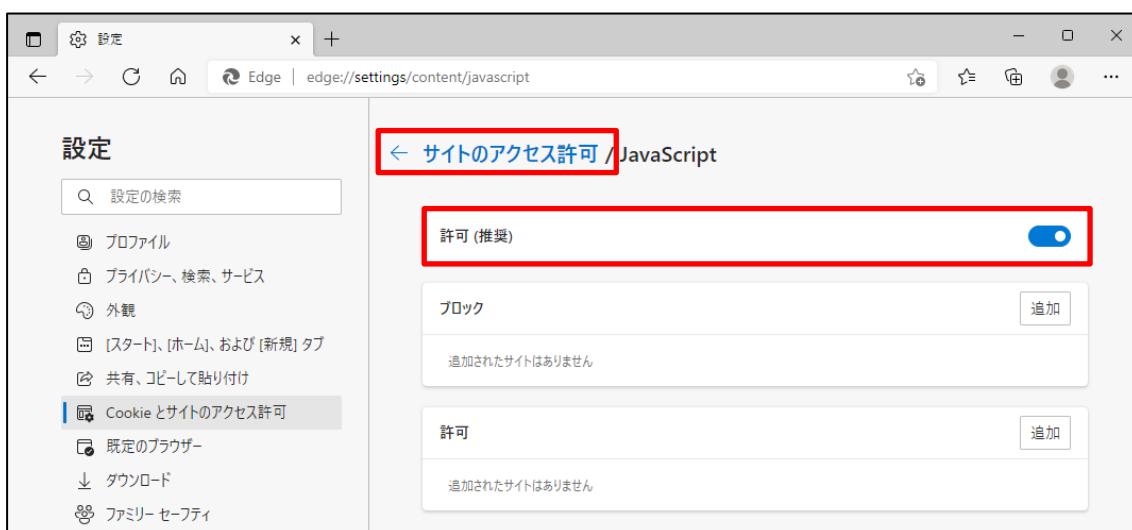


次に、「JavaScript」が「許可済み」になっていることを確認してください。「ブロック済み」になっている場合は、「JavaScript」をクリックし「許可済み」に設定してください。

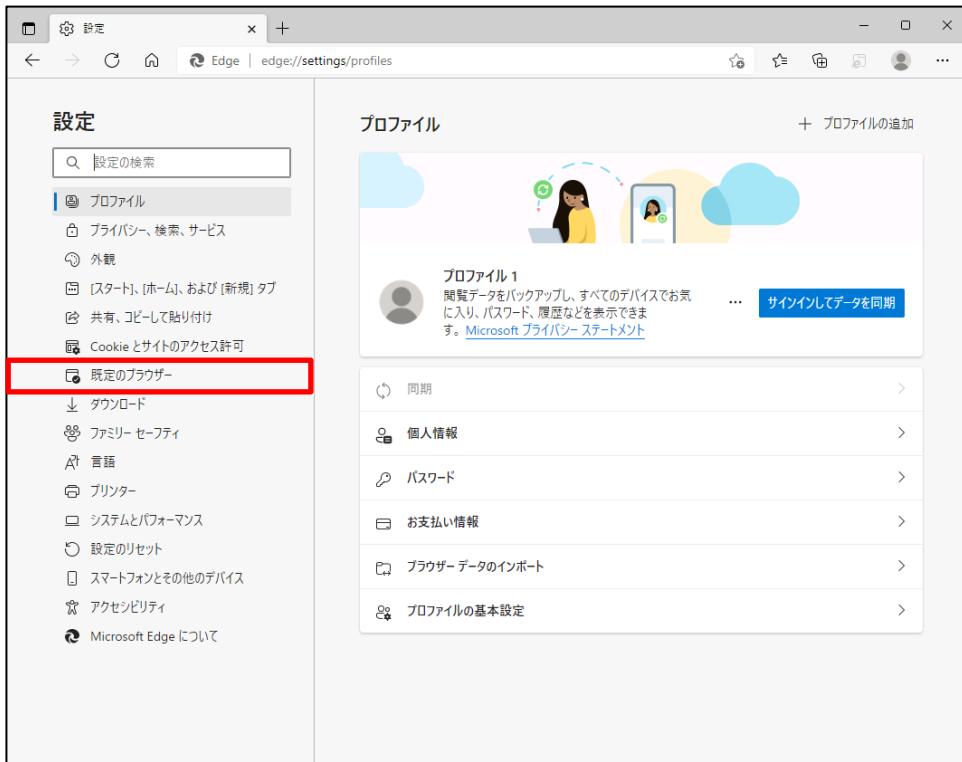


下図のように「許可済み」に設定してください。

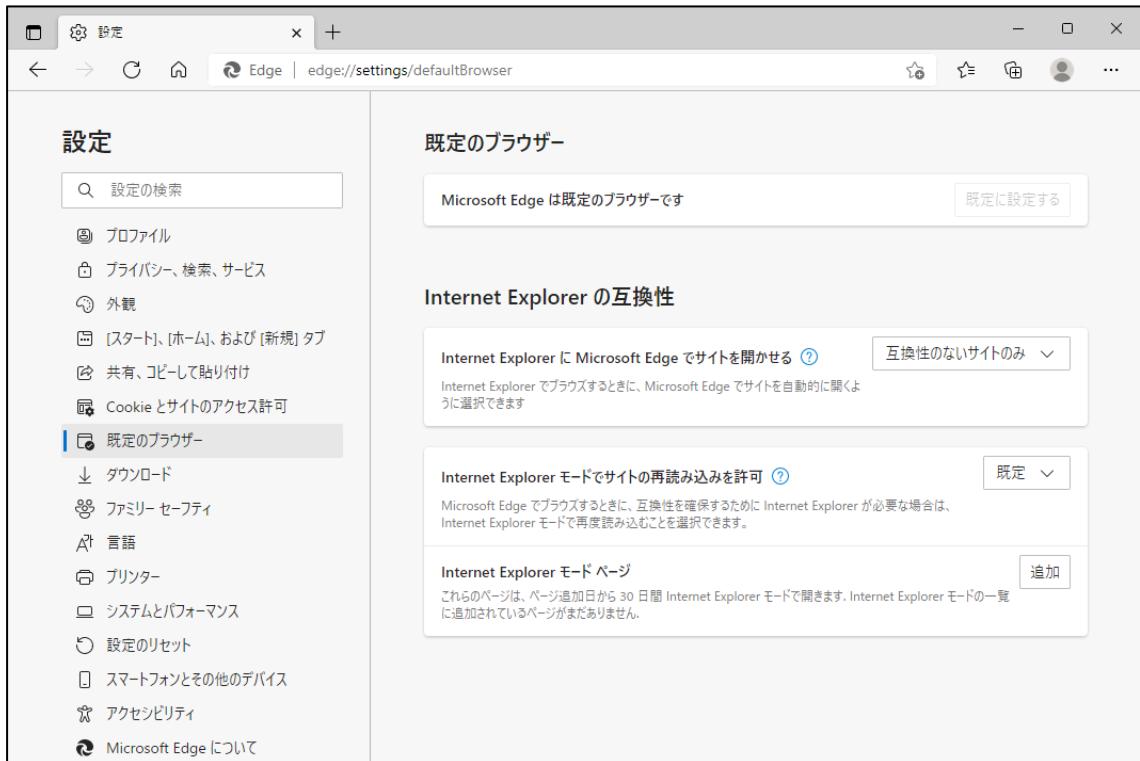
設定確認後、「← サイトのアクセス許可」の部分をクリックし前画面へ戻ります。



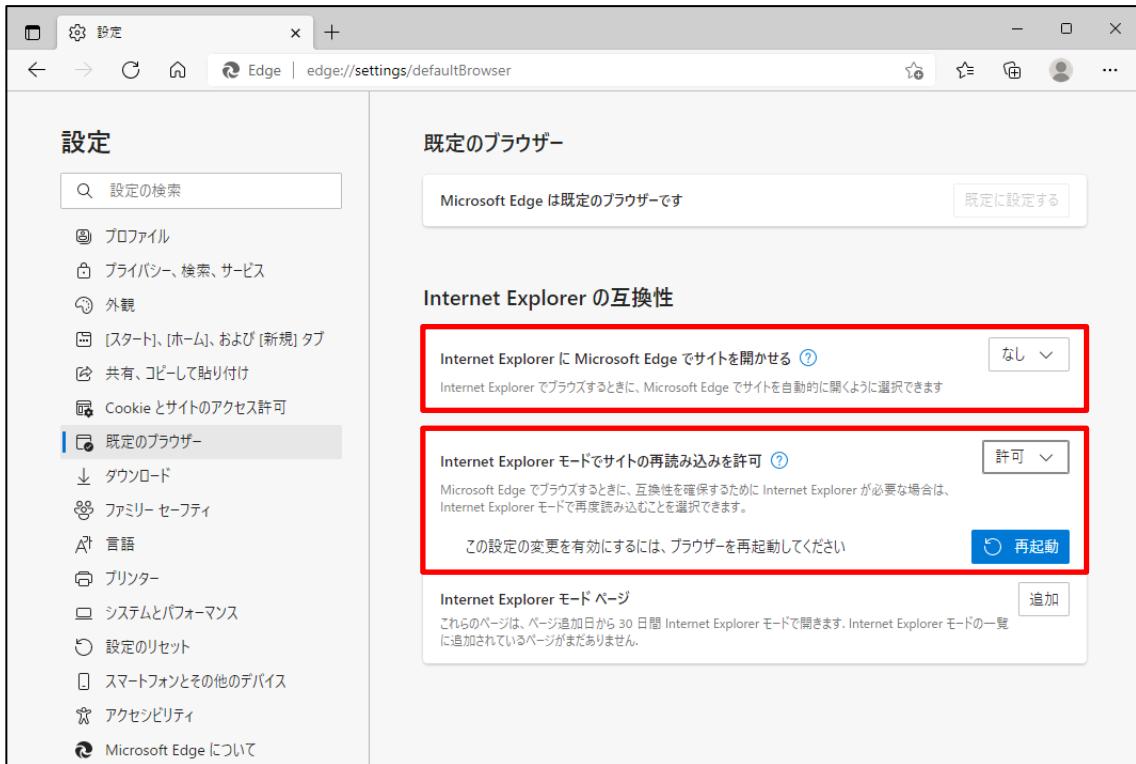
「既定のブラウザー」をクリックします。



「既定のブラウザー」の設定画面が表示されます。



「Internet Explorer に Microsoft Edge でサイトを開かせる」で「なし」を選択、  
 「Internet Explorer モードでサイトの再読み込みを許可」を選択して、  
 「再起動」をクリックします。



### 【補足】

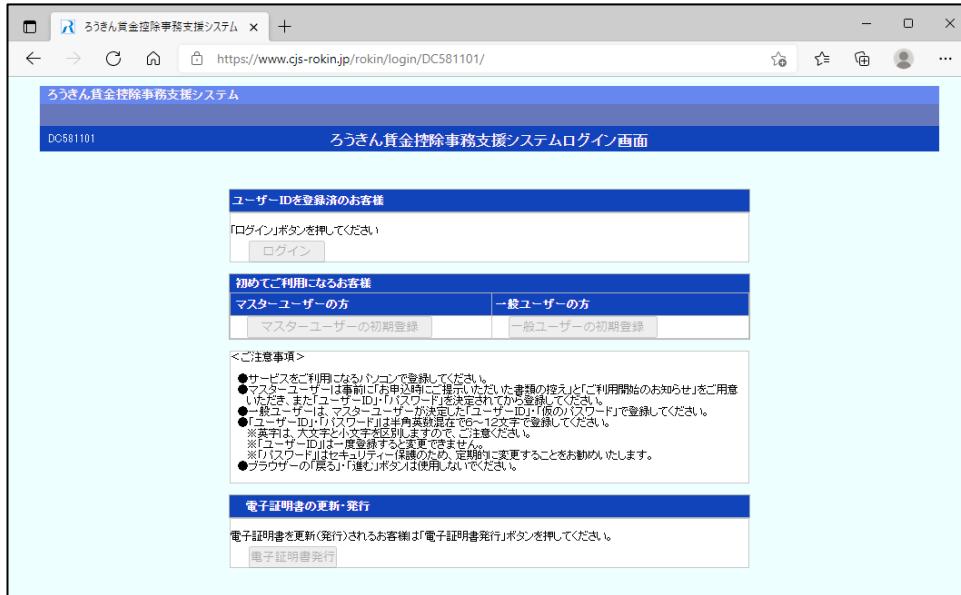
「Internet Explorer に Microsoft Edge でサイトを開かせる」で「なし」を選択した場合は、下図のような確認画面が表示されます。「はい、間違いありません」をクリックしてください。



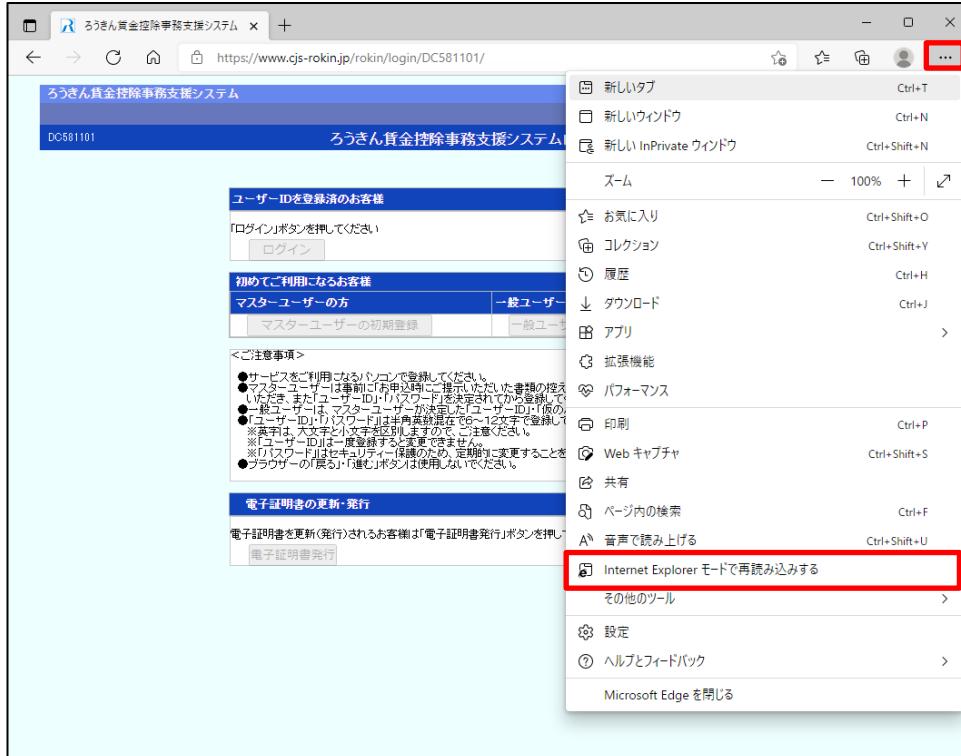
### 3-2. IE モードでの再読み込み

再起動されたブラウザーから賃金控除事務支援システム(<https://www.cjs-rokin.jp>)にアクセスします。

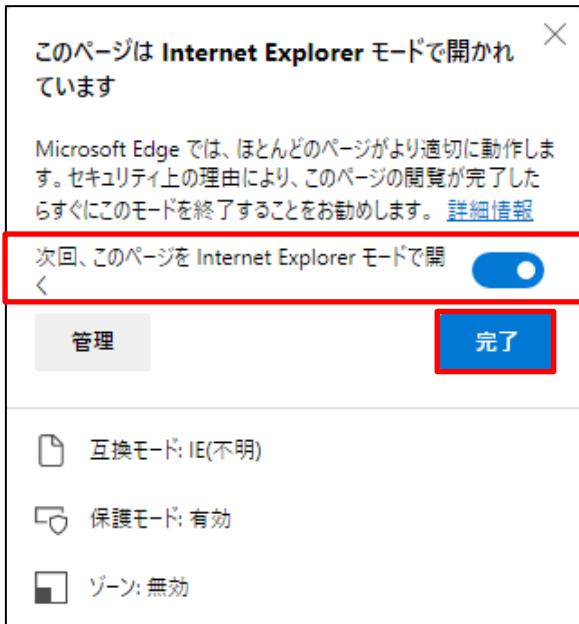
※電子証明書を選択し、メッセージ「ブラウザーは「Internet Explorer」または「Edge IE モード」を使用してください」で「OK」ボタンをクリックしログイン画面を表示させると、ログインボタンなどが押せない状態となっています。



「...」からメニューを開き「Internet Explorer モードで再読み込みする」をクリックします。



ブラウザ左上に「このページは Internet Explorer モードで開かれています」と表示されたら、「次回、このページを Internet Explorer モードで開く」を有効にして、「完了」をクリックします。「完了」をクリックした場合は、次回、賃金控除事務支援システムにアクセスしても IE モードで表示されます。



### 【補足】

- ・「管理」をクリックすると、Edge: 設定「既定のブラウザ」画面を表示します。
- ・ウィンドウ画面の「×」をクリックし画面を閉じても、ブラウザ画面は IE モードで開かれています。
- 「次回、このページを Internet Explorer で開く」を有効にしないで「完了」をクリックした場合や、ウィンドウ画面の「×」をクリックした場合は、ブラウザ画面を閉じた時点で IE モードを終了します。
- ・ブラウザ左上に「Internet Explorer モードになっています。ほとんどのページは、Microsoft Edge でより適切に機能します。」と表示されたことを確認し、賃金控除事務支援システムをご利用ください。
- ※「終了」をクリックすると IE モードを終了するため注意してください。
- ※「×」をクリックすると IE モードのメッセージを閉じることができます。

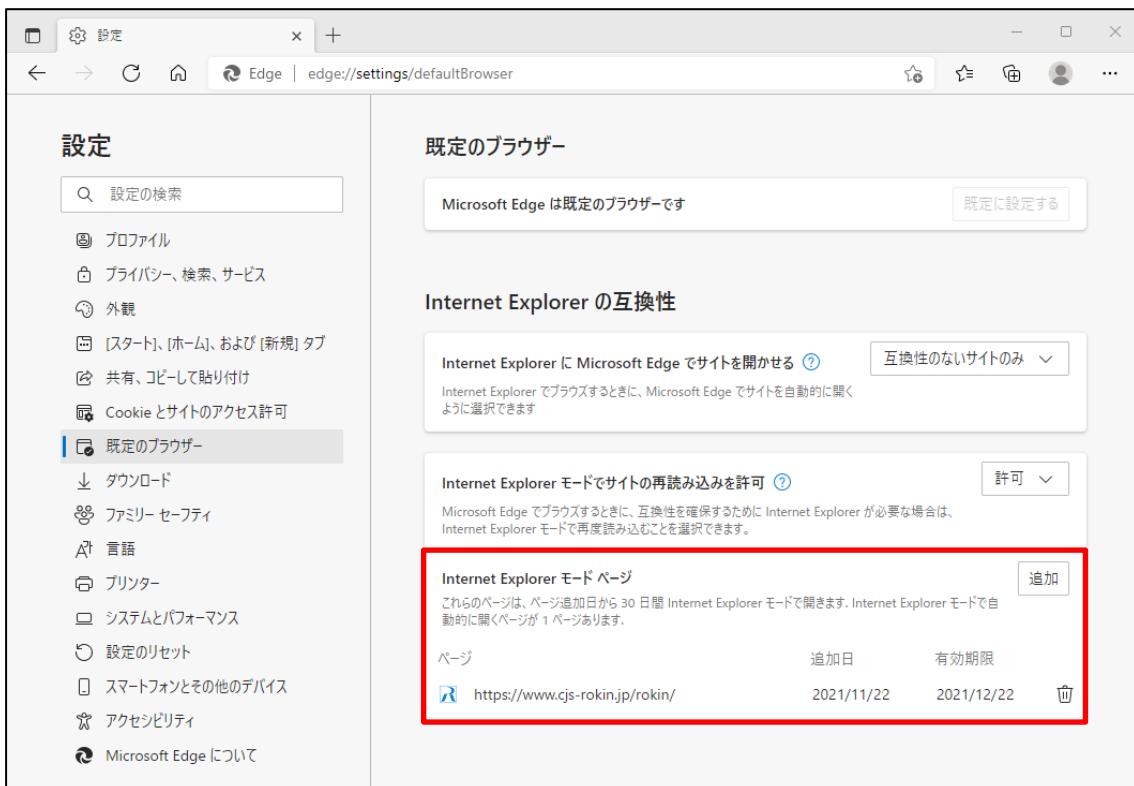


以上で IE モードの設定は完了です。

### 3-3. IE モードページの有効期限について

下図のようにブラウザーの設定(右上の「…」からメニューを開き、「設定」>「既定のブラウザ」)にて確認ができますが、IE モードのページ表示には有効期限があり、追加日から 30 日間となります。

そのため有効期限が切れた場合、「手順 3-2 IE モードでの再読み込み」より再度 IE モードへの切り替え作業を行ってください。



## 4. Windows の設定ツール グループポリシーからIEモードを設定する

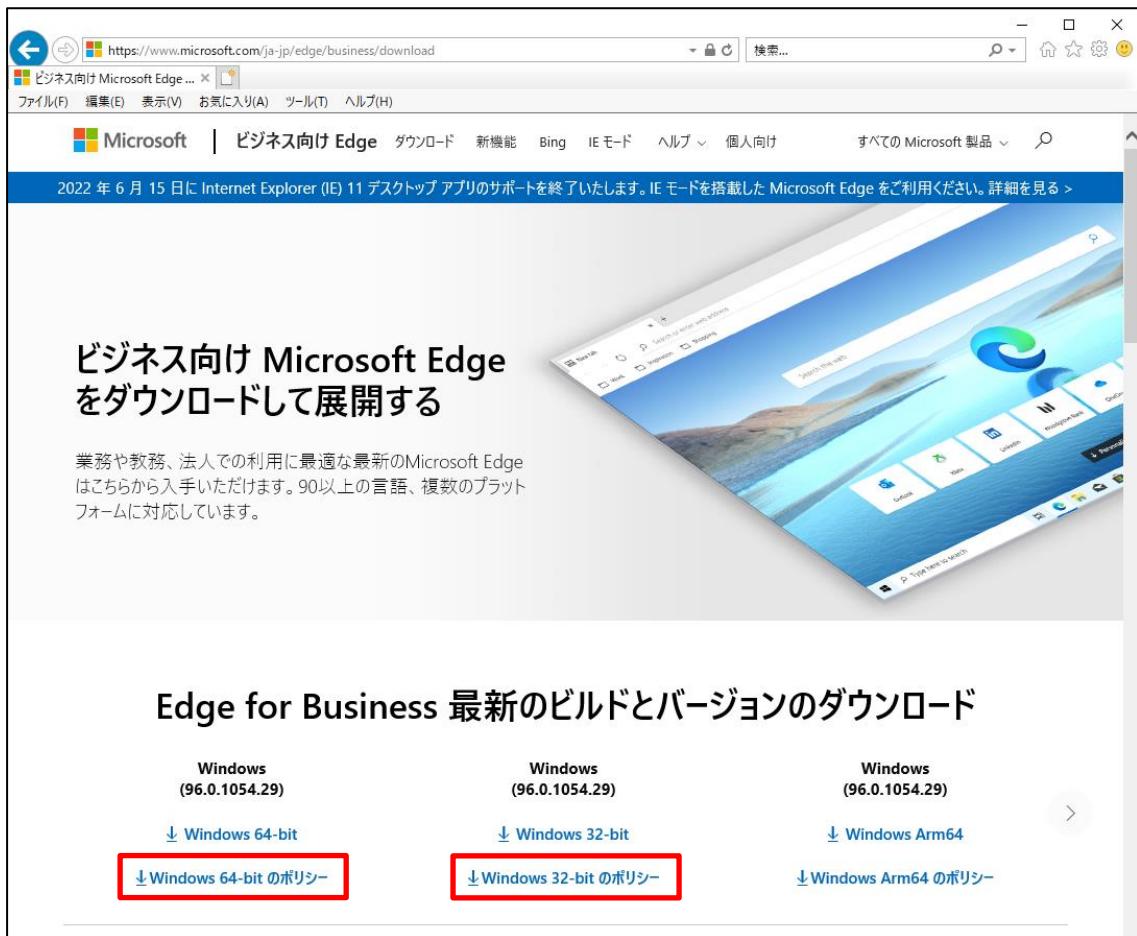
Windows の設定ツール グループポリシーから IE モードの設定を行う手順について以下に示します。

なお、グループポリシーから設定を行うと IE モードの有効期限が無期限になります。

### 4-1. グループポリシーファイルのダウンロード

Microsoft 公式の Edge ダウンロードページにアクセスしポリシーファイルをダウンロードします。

<https://www.microsoft.com/ja-jp/edge/business/download>



ビジネス向け Microsoft Edge をダウンロードして展開する

Edge for Business 最新のビルトとバージョンのダウンロード

Windows (96.0.1054.29)	Windows (96.0.1054.29)	Windows (96.0.1054.29)
<a href="#">↓ Windows 64-bit</a>	<a href="#">↓ Windows 32-bit</a>	<a href="#">↓ Windows Arm64</a>
<a href="#">↓ Windows 64-bit のポリシー</a>	<a href="#">↓ Windows 32-bit のポリシー</a>	<a href="#">↓ Windows Arm64 のポリシー</a>

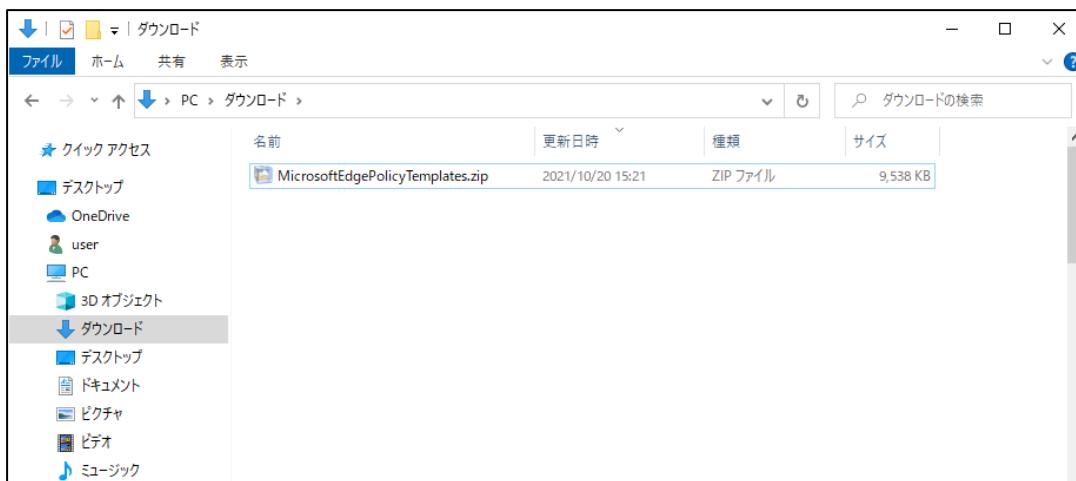
※2021 年 11 月現在の Microsoft 公式サイトです。

ご利用環境のパソコンが 32 ビット版か 64 ビット版かを確認し、該当するポリシーファイルをダウンロードしてください。

※Windows スタートメニューから「設定」>「システム」>「詳細情報」>デバイスの仕様:システムの種類から 32bit 版か 64bit 版を確認できます。

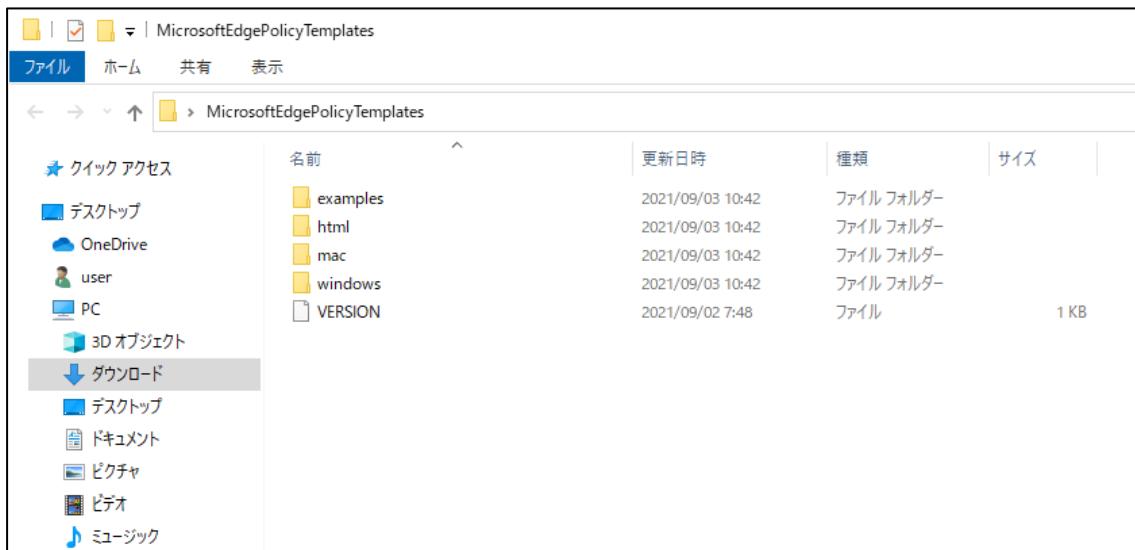
## 4-2. グループポリシーファイルの配置

選択したポリシーファイルがダウンロードされているか確認してください。



※ダウンロードしたポリシーファイルが cab ファイルの場合は、ダブルクリックして zip ファイルに展開してください。

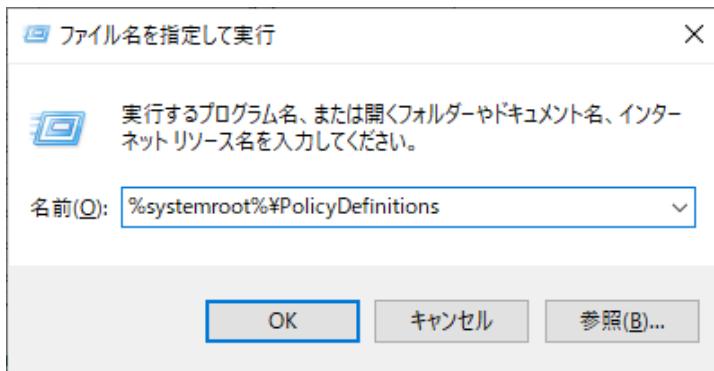
ダウンロードしたポリシー zip ファイルをダブルクリックし、任意のフォルダに展開してください。  
展開された後のフォルダ構成は、下図のようになります。



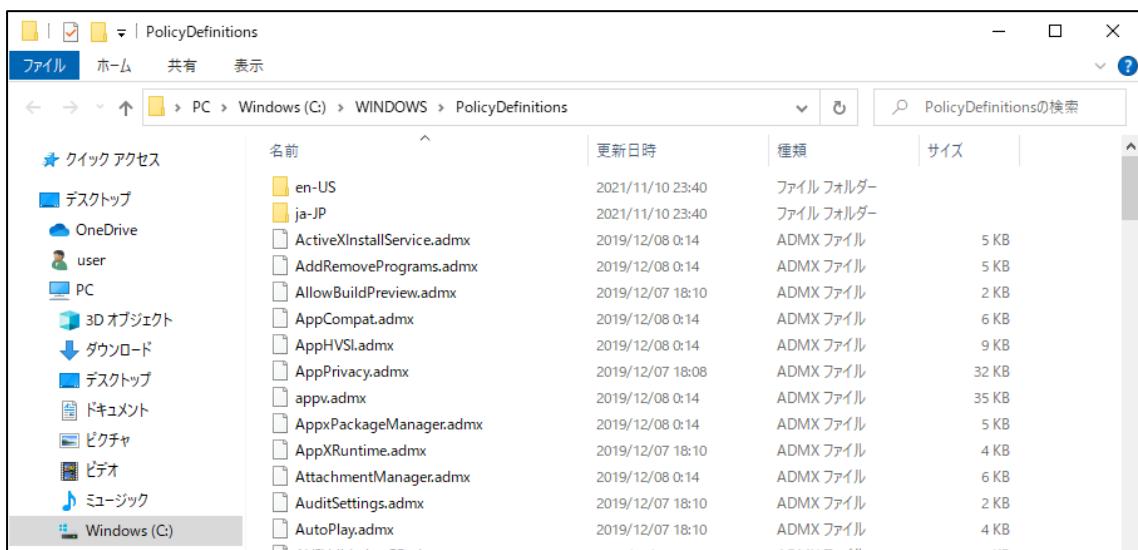
ご利用環境のパソコンに PolicyDefinitions フォルダが存在することを確認します。

「Windows キー+R」にて「ファイル名を指定して実行」を開き、以下の文字列を入力して「OK」をクリックしてください。

確認フォルダ： %systemroot%\PolicyDefinitions



ファイル名を指定して実行した結果、PolicyDefinitions のフォルダ構成は下図のようになります。



※%systemroot%とは、システムルートフォルダです。ご利用環境によりフォルダが異なります。

この場合は、C:\WINDOWS\がシステムルートフォルダとなります。

#### 4-3. グループポリシーファイルのコピー

ダウンロードしたポリシーファイルを PolicyDefinitions フォルダへコピーします。

##### 【コピー元フォルダ】

<ダウンロードしたフォルダ>\windows\admx

##### 【コピー先フォルダ】

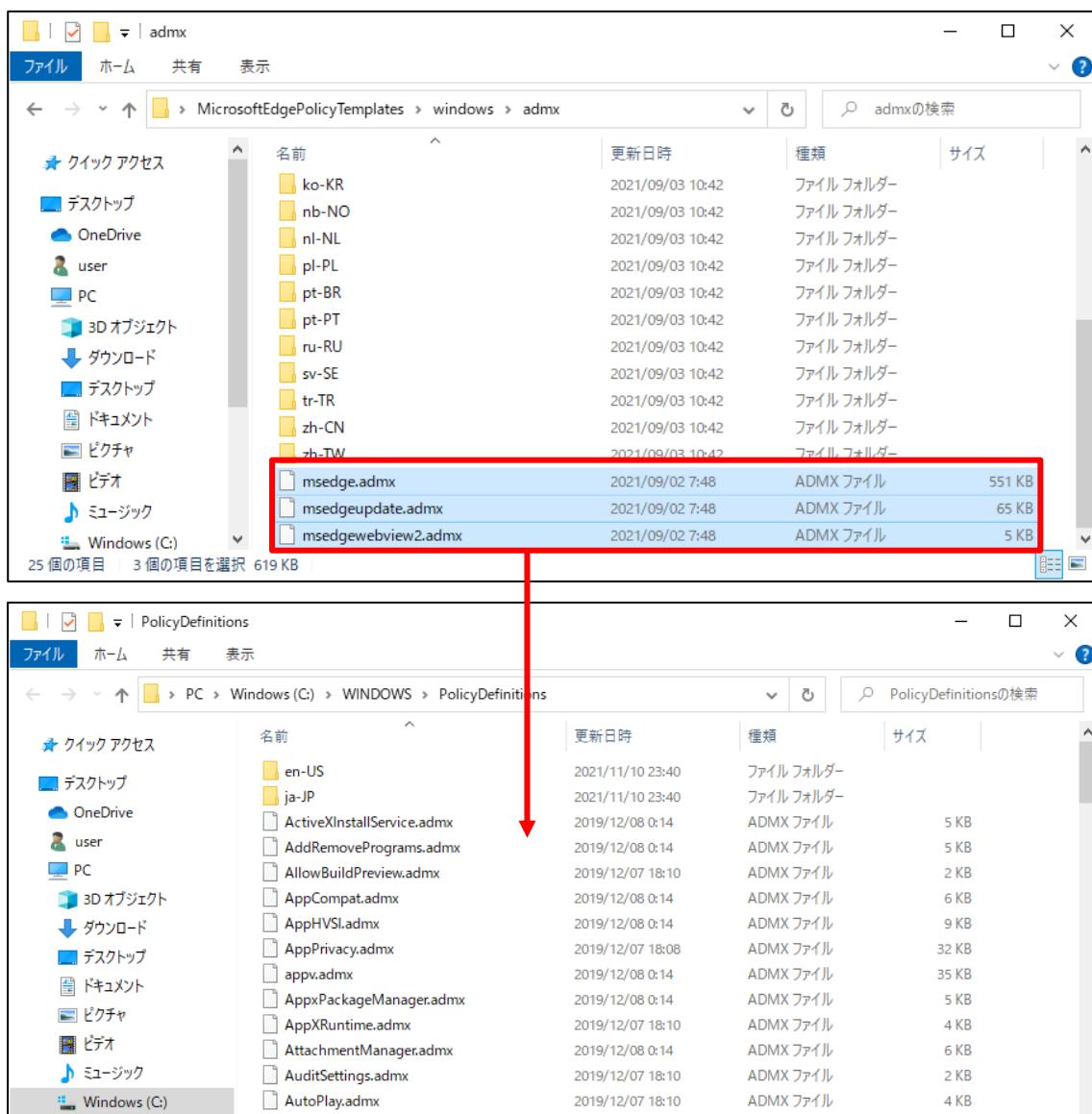
%systemroot%\PolicyDefinitions

コピーする対象ファイル: 計 3 ファイル

msedge.admx msedgeupdate.admx msedgewebview2.admx

※管理者権限で実行することを確認するウィンドウが表示された場合、「OK」または「続行」をクリックしてください。

ダウンロードした計3つのポリシーファイルを PolicyDefinitions フォルダへコピーします。



同じように、ダウンロードしたポリシーファイルを ja-JP フォルダから PolicyDefinitions フォルダ内の ja-JP フォルダへコピーします。

**【コピー元フォルダ】**

<ダウンロードしたフォルダ>\windows\admx\ja-JP

**【コピー先フォルダ】**

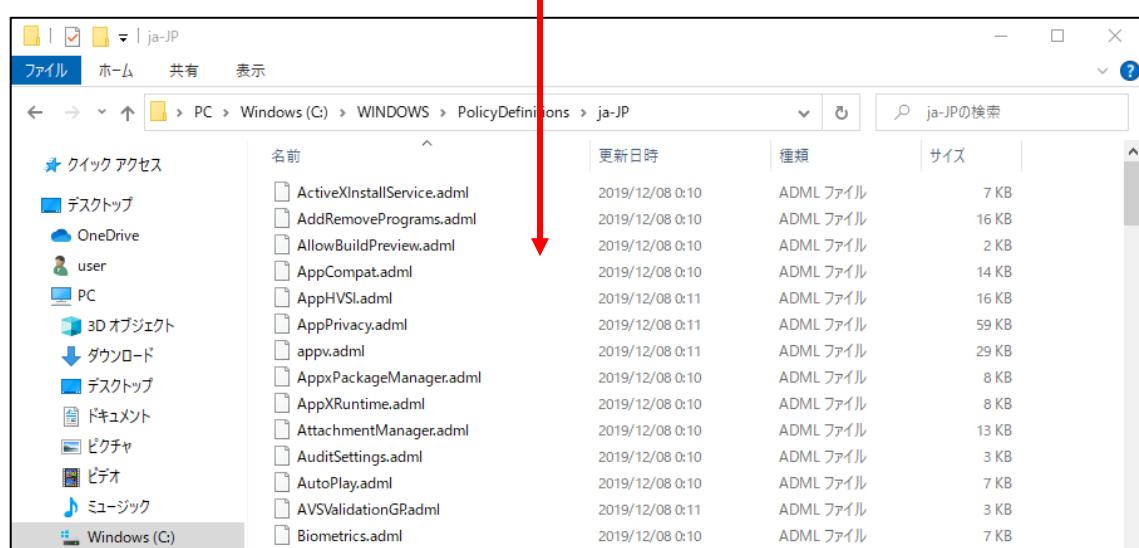
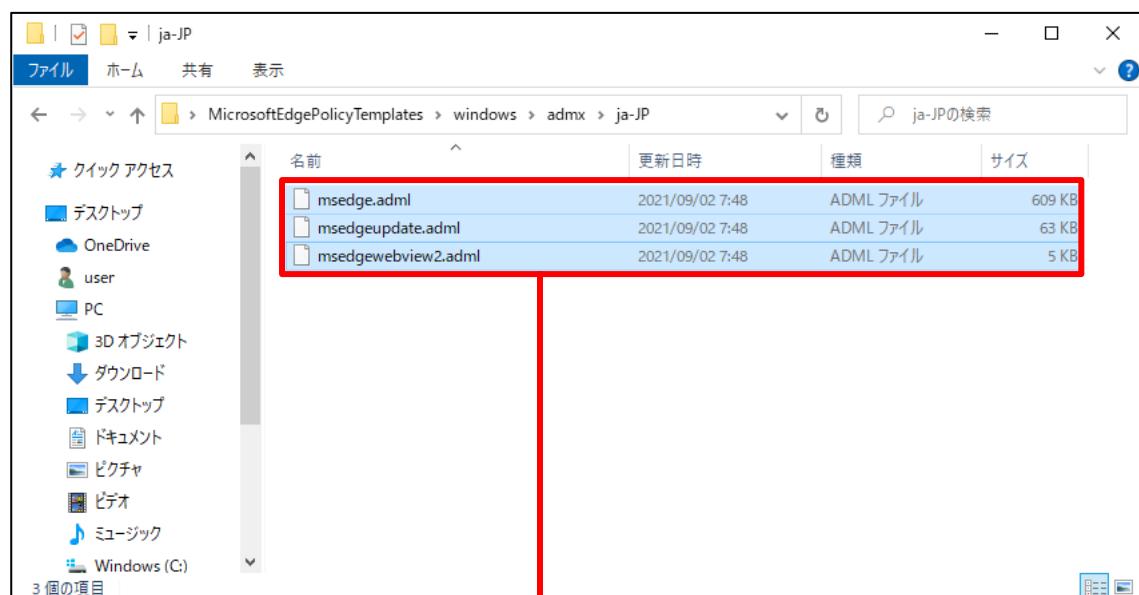
%systemroot%\PolicyDefinitions\ja-JP

コピーする対象ファイル:計 3 ファイル

msedge.adml msedgeupdate.adml msedgewebview2.adml

※管理者権限で実行することを確認するウィンドウが表示された場合、「OK」または「続行」をクリックしてください。

ダウンロードした計3つのポリシーファイルを PolicyDefinitions\ja-JP フォルダへコピーします。



#### 4-4. サイトリスト格納フォルダの作成

手順 4-6 で作成するサイトリストを格納するフォルダを予め作成しておきます。フォルダ名は、任意で設定することができます。

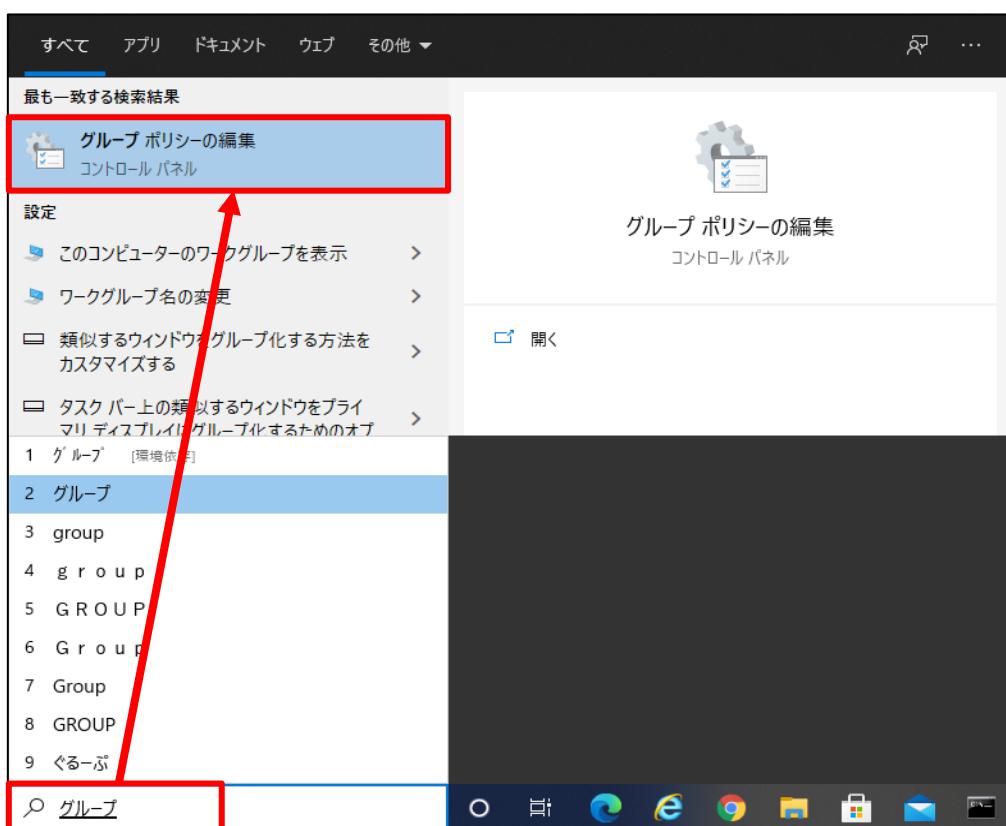
例) ローカルディスクにフォルダ名 IEmode で作成



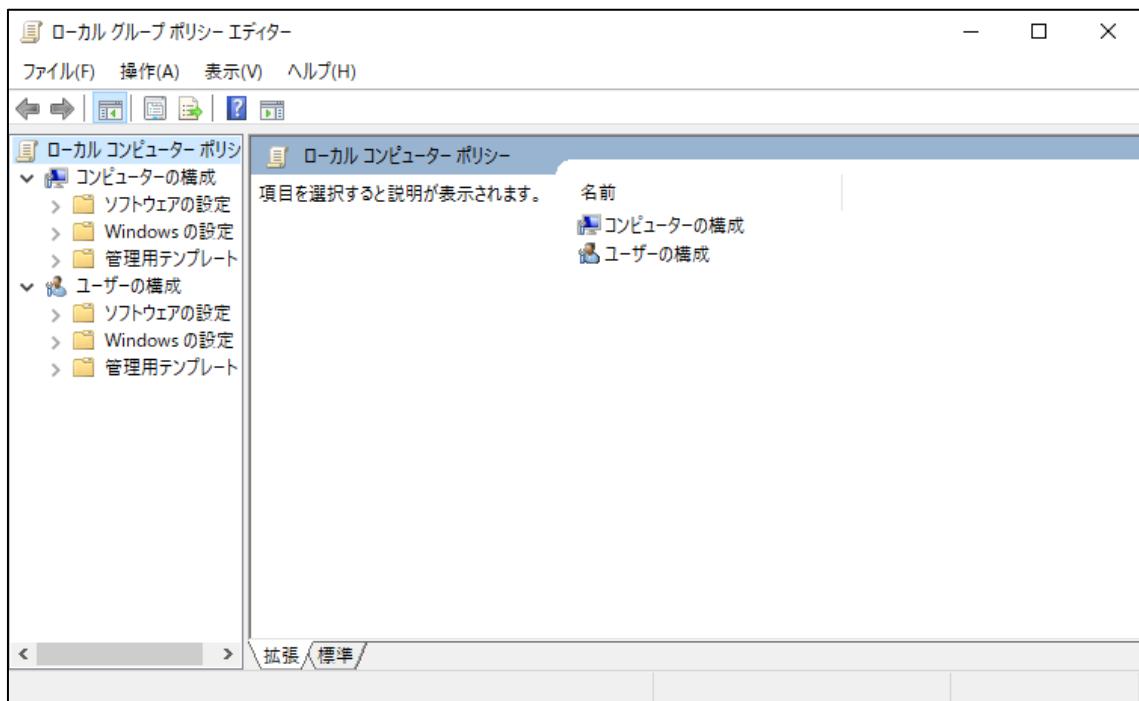
#### 4-5. グループポリシーの編集

グループポリシーを編集し、Edge の IE モードを使用できるようにします。

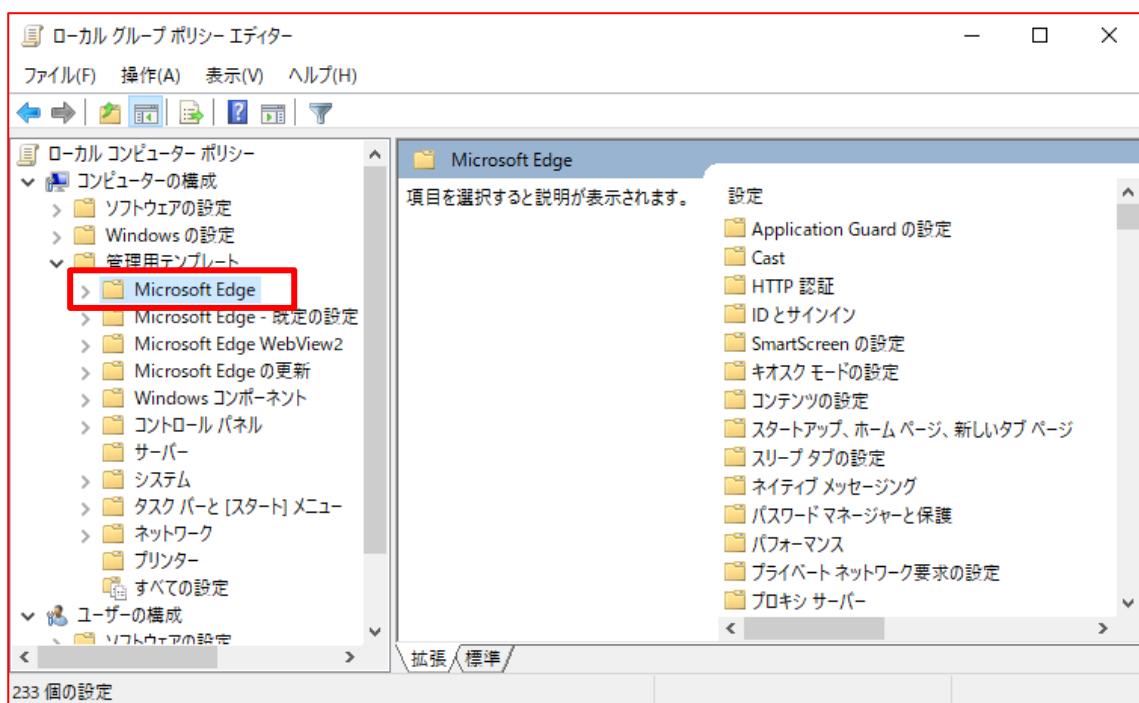
Windows の「検索」から「グループ」と検索し、「グループポリシーの編集」を開きます。



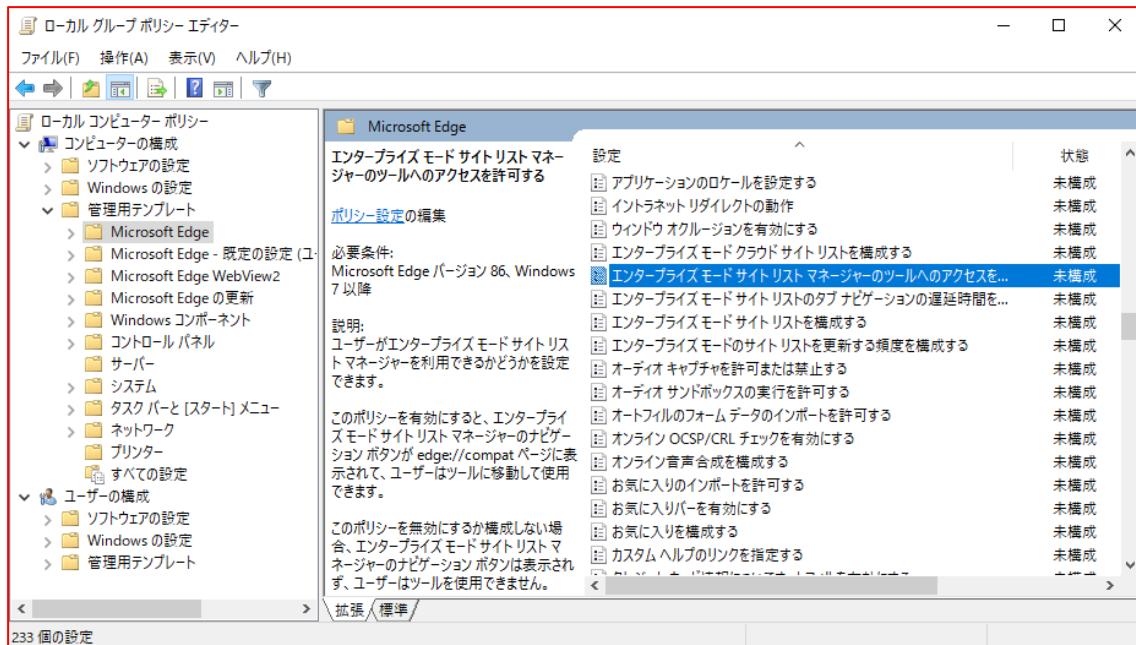
ローカルグループポリシーエディターが表示されます。



ローカルグループポリシーエディターにて、「コンピューターの構成」>「管理用テンプレート」>「Microsoft Edge」を選択します。

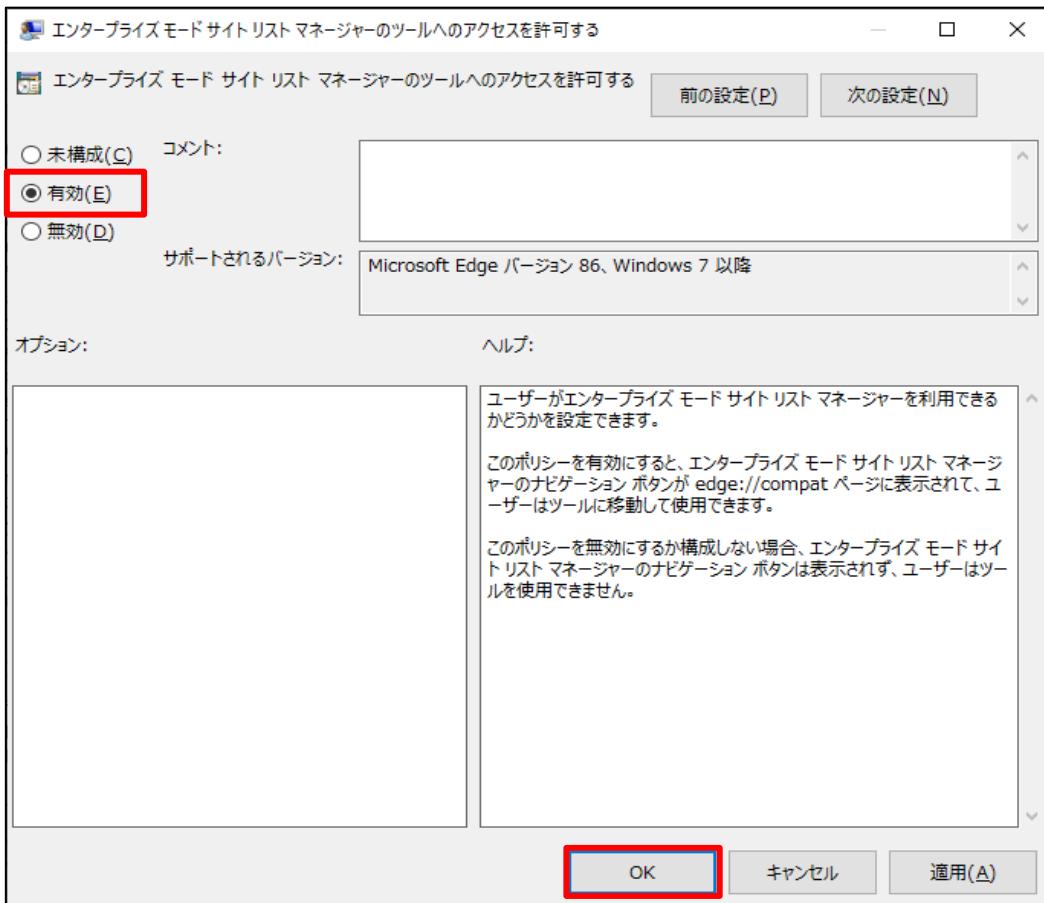


ポリシーの一覧から「エンタープライズモードサイトリストマネージャーのツールへのアクセスを許可する」をダブルクリックし、編集画面を開きます。

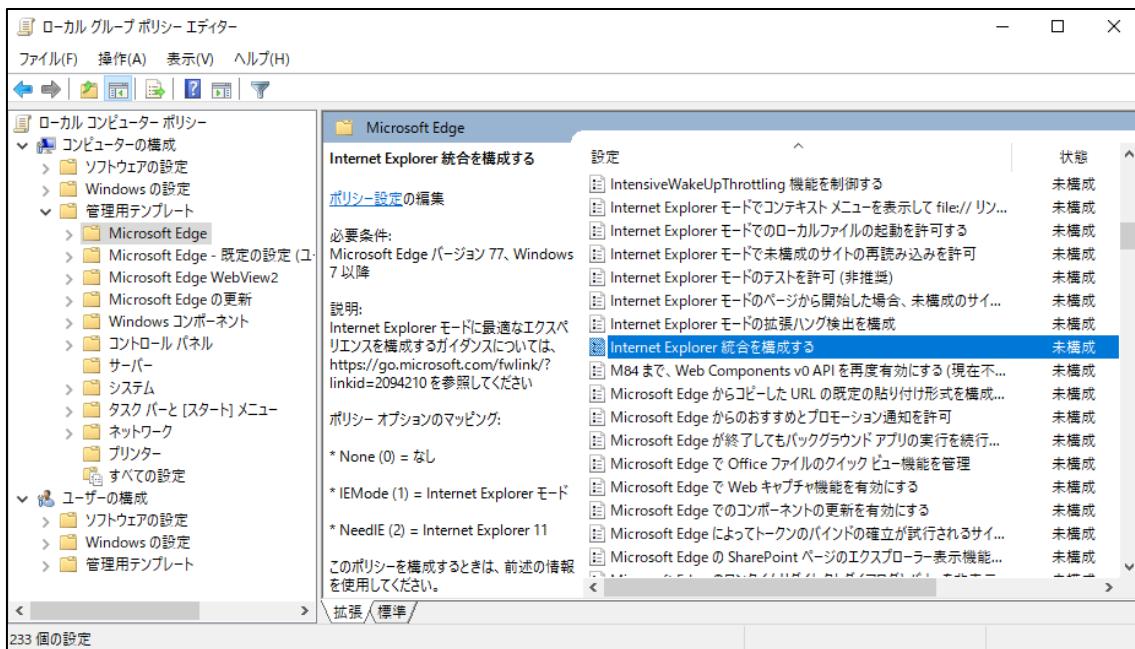


※見出し部分の「設定」をクリックすると 50 音順に並べ替えることができます。

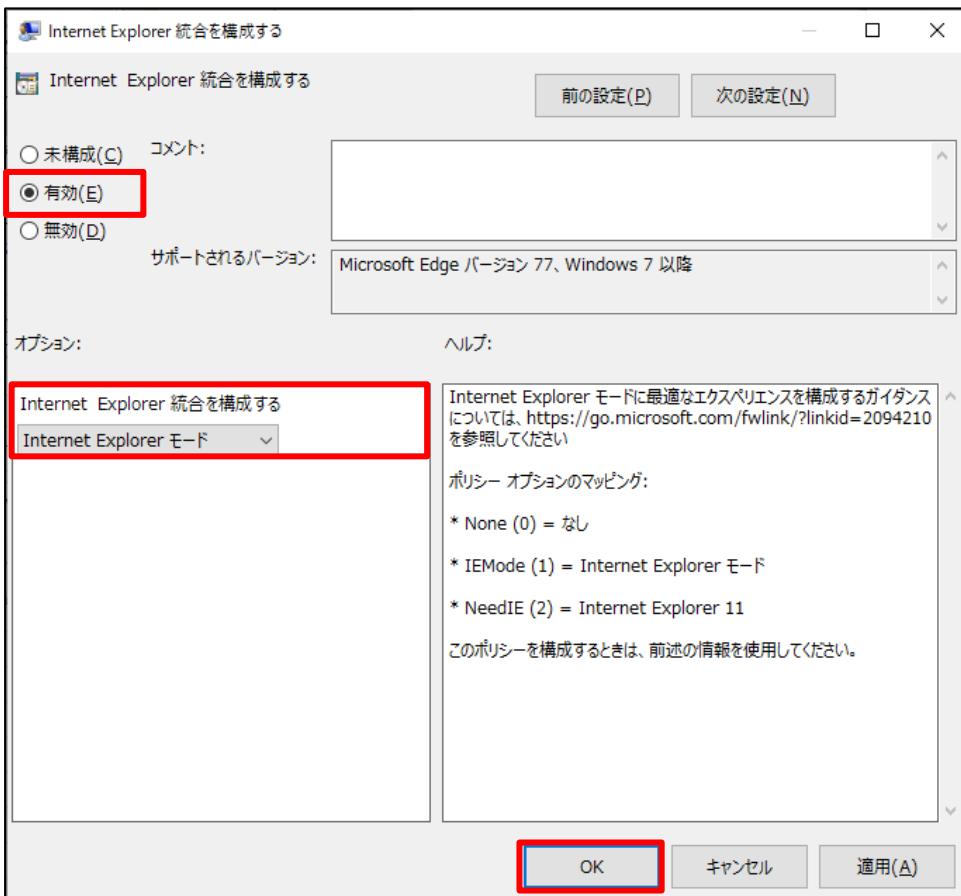
「有効」に設定して、「OK」ボタンをクリックします。



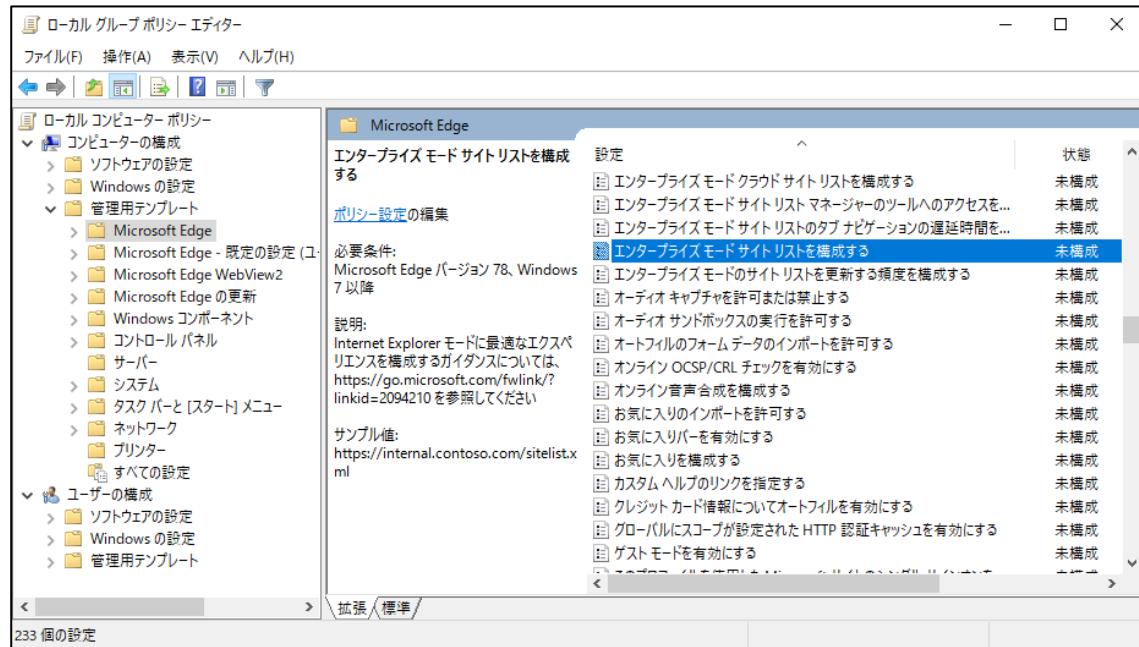
ポリシーの一覧から「Internet Explorer 統合を構成する」をダブルクリックし、編集画面を開きます。



「有効」に設定し、オプションには「Internet Explorer モード」を設定して「OK」ボタンをクリックします。

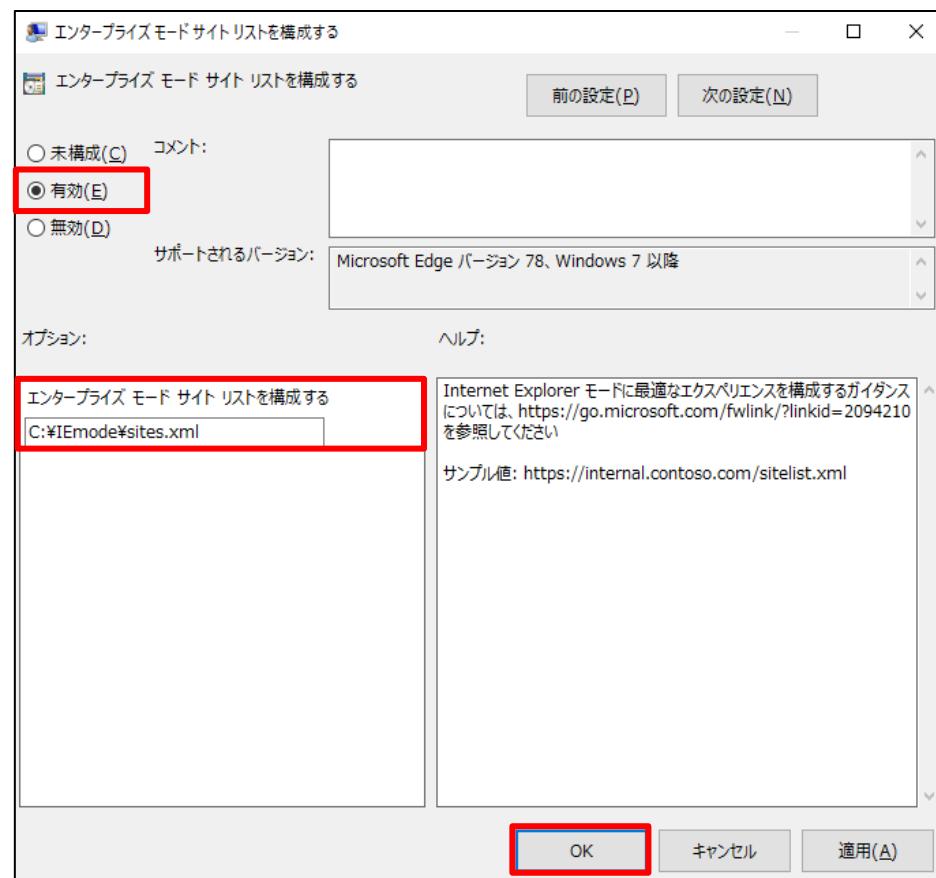


ポリシーの一覧から「エンタープライズモードサイトリストを構成する」をダブルクリックし、編集画面を開きます。

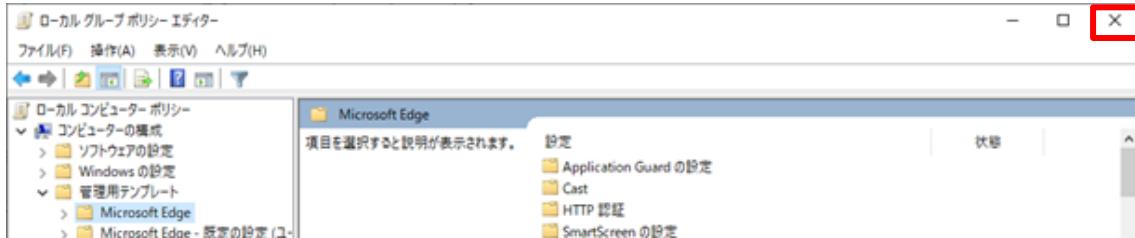


「有効」に設定し、手順 4-4 で作成したサイトリストを格納するフォルダおよびファイル名を設定して「OK」ボタンをクリックします。ファイル名は任意の xml ファイルを指定してください。

例) 手順 4-4 で作成したフォルダ名 + 「¥」 + sites.xml で作成



以上でグループポリシーの設定は完了です。「×」でローカルグループポリシーエディター画面を閉じてください。



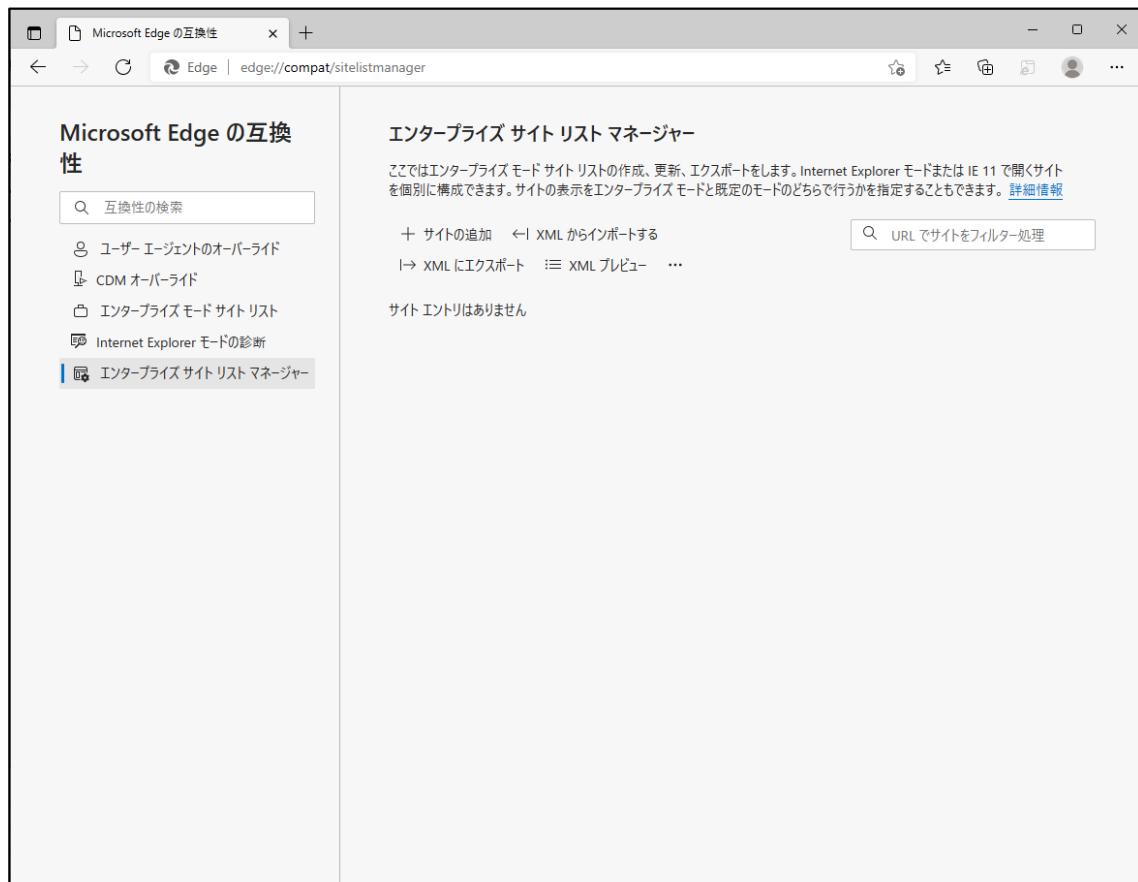
#### 4-6. サイトリストの作成

Edge の IE モードで表示する賃金控除事務支援システムのアドレスを登録します。

Microsoft Edge を立ち上げ、アドレスバーに以下の URL を入力し「Microsoft Edge の互換性」ページにアクセスします。

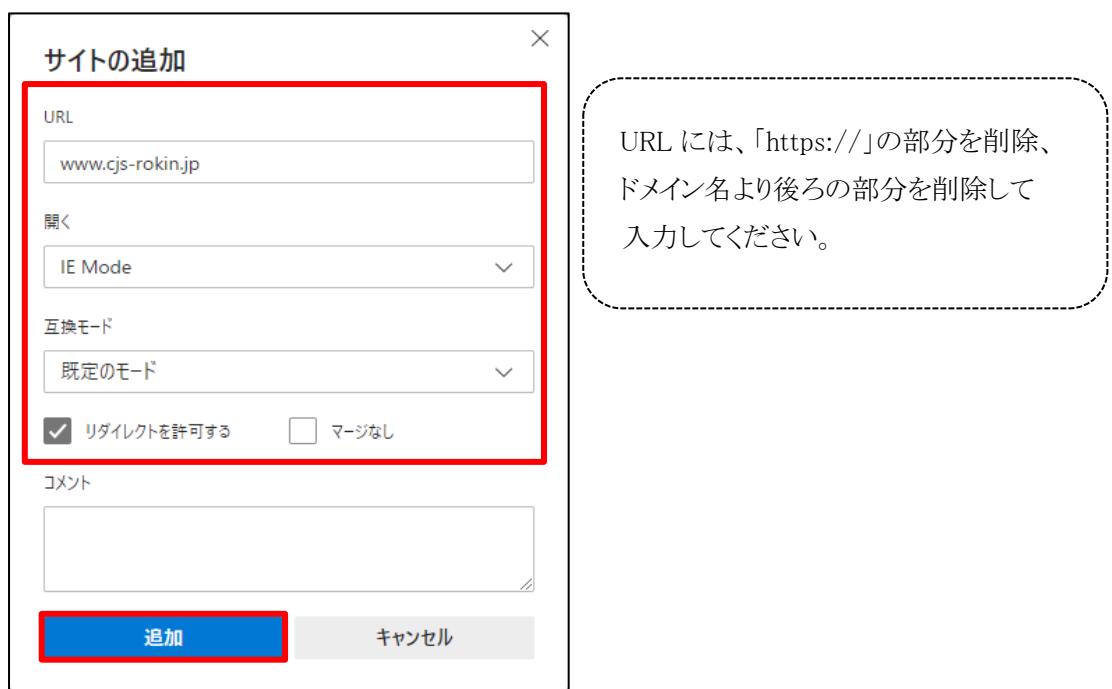
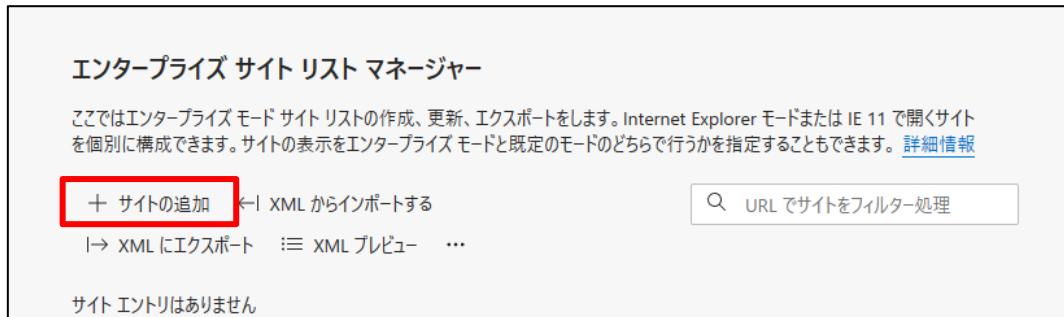
入力する URL edge://compat/sitelistmanager

下図の画面が表示されます。



「+ サイトの追加」をクリックして「サイトの追加」ウィンドウを開きます。

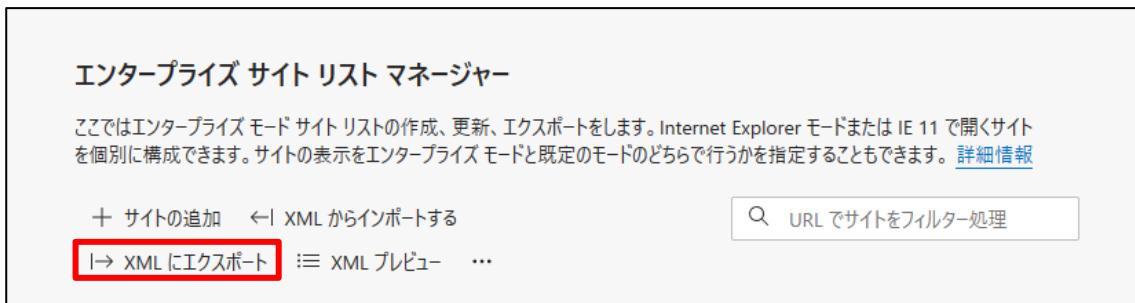
以下の通り入力し「追加」をクリックしてください。



登録したサイトの一覧が表示されます。



次に、「→XML にエクスポート」をクリックして「XML にエクスポート」ウィンドウを開きます。  
以下の通り入力し「エクスポート」をクリックしてください。



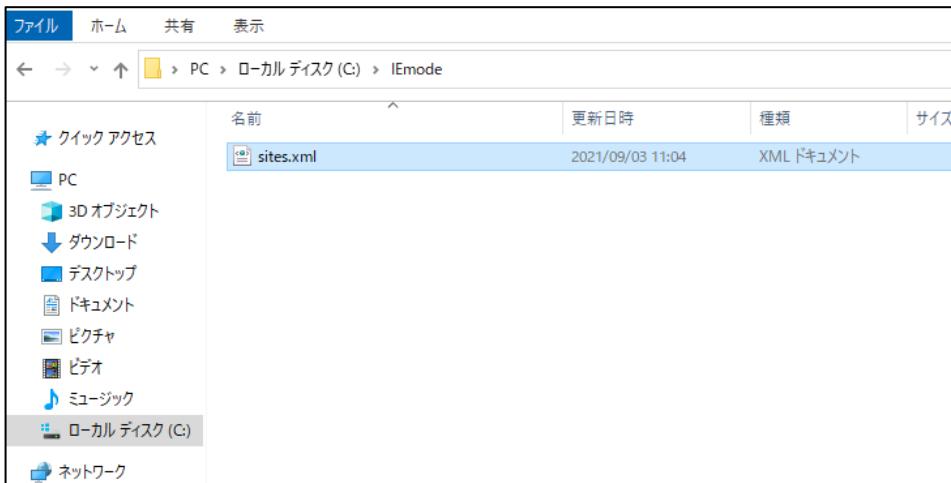
例)



バージョン番号は、任意の文字を入力してください。例)では、日付を入力しています。  
ファイル名は、手順 4-5 ポリシー「エンタープライズモードサイトリストを構成する」で入力した  
ファイル名を指定してください。  
※エクスポートをクリックするとファイルは自動で保存先へダウンロードされます。

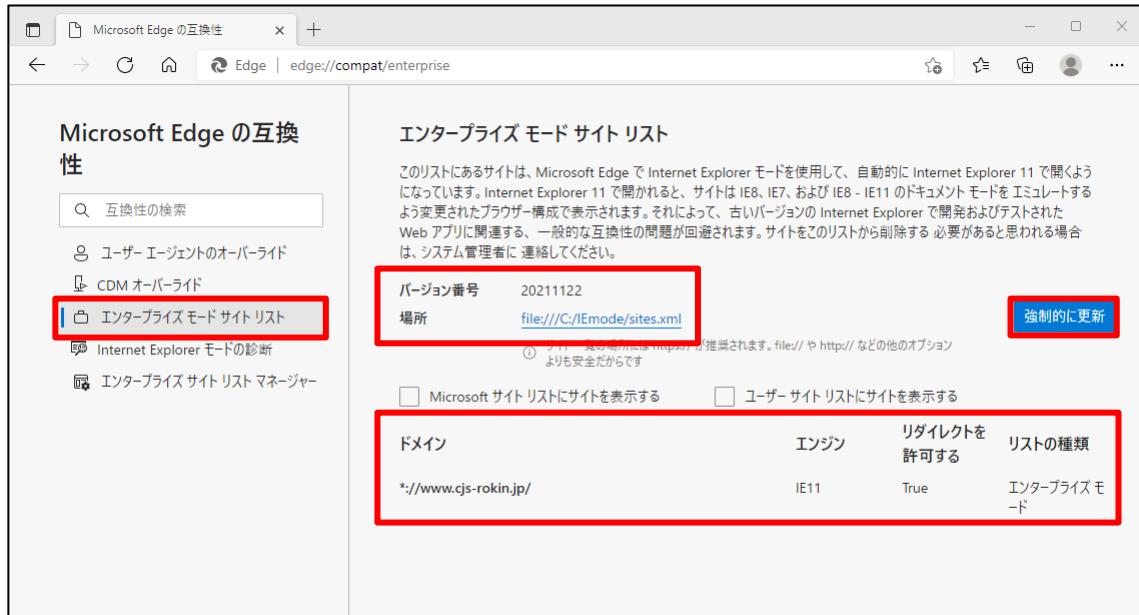
#### 4-7. サイトリストの適用

手順 4-6 でエクスポートした XML ファイルを、手順 4-5 ポリシー「エンタープライズモードサイ  
トリストを構成する」で入力したサイトリスト格納用フォルダに格納します。



Microsoft Edge にて「エンタープライズモードサイトリスト」に移動し、「強制的に更新」をクリックしてください。

「バージョン番号」、「場所」に本手順で設定したサイトリストのバージョン番号および格納場所が表示され、賃金控除事務支援システムのサイトが「ドメイン」に表示されることを確認してください。



※表示されない場合は、Edge を再起動して「エンタープライズモードサイトリスト」を表示してください。

以上で IE モードの設定は完了です。

本手順の設定完了時点で、Microsoft Edge から賃金控除事務支援システムにアクセスすると IE モードで表示されます。